## 人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

紅炉 銀月	TL 時がた事者におけるナルディジン型与に影響を与うス田スト
研究課題名	肺がん患者におけるナルデメジン投与に影響を与える因子と
(公開用課題名)	費用についての検討
研究機関代表研究者	大阪はびきの医療センター
所属・氏名	薬局 植田 有希
研究概要	ナルデメジンは消化管のオピオイド受容体に結合し、オピオイド鎮痛薬に拮抗す
(意義、目的、方法等)	ることでオピオイド誘発性便秘症(OIC)を改善する。現在、ナルデメジンの投
	与開始時期は定められておらず、オピオイド開始時に予防投与するか、従来の下
	剤で対応困難時に投与するかは病院の判断に委ねられている。ナルデメジンは他
	の下剤と比較し薬価が 1 日 272.1 円と高額である。既存の下剤で OIC の対応が
	可能な患者もいるため、ナルデメジン投与に影響を与える因子を後方視的に解析
	し臨床現場にフィードバックを行う必要がある。また、ナルデメジンが投与され
	た患者の投与前後での下剤の費用の変化についても研究する。
研究実施期間	医学研究倫理委員会承認後~2019/3/31
研究対象者	2017年10月1日から2018年11月30日まで強オピオイド(モルヒネ、オキ
(研究対象者が自身が対象者であ	シコドン、フェンタニル、ヒドロモルフォン)を投与された肺がん患者。
ると容易に知り得るように記載)	
研究計画書などの研究関連	本研究の研究対象者等が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または
資料の入手方法、	閲覧をご希望される場合、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に
または閲覧方法	支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。以下の問い合わせ先にご連絡く
	ださい。
個人情報の取扱い	個人情報は薬局内で漏洩しないように管理し、連結可能匿名化を行った上で解析
	   する。破棄時は連結不可能匿名化を行い、当センター薬局内にて研究代表者が破
	棄する。
個人情報の	以下の問い合わせ先にご連絡ください。
開示に係る手続き	
問合せ先	大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター
	所属:薬局
	担 当:植田有希
	TEL : 072-957-2121 (代表) (9:00-17:30)